

平成 29 年 1 月 14 日

日豪観光セミナー 安倍総理スピーチ

夏真っ盛りのシドニーとは反対に、今日本はウィンタースポーツのベストシーズンであります。

世界的なスノーリゾートとして有名になった北海道・ニセコ。ニセコに降る雪の魅力を発見し、全世界に広めてくれたのは、オーストラリアのスキーヤーの皆さんでありました。

私も、第一次政権を終えた後、4年連続、ニセコのオーストラリアの友人のコンドミニアムに泊めていただき、ニセコでのスキーを楽しんだわけですが、いつの日か、ターンブル首相と一緒にニセコでスキーを楽しみたいと思っております。

日本には北海道のほかに、東北地方などの魅力的なスキーリゾートが数多くあります。

東北地方とオーストラリアには、強いつながりがあります。2011年の東日本大震災直後からオーストラリアは、東北と共に歩み励まし続けてくださいました。

特に、東北地方の子供たちは、オーストラリアでのホームステイや研修旅行に参加し、将来につながるかけがえのない経験を得ました。この子供たちの成長とともに日本とオーストラリアのつながりがより強いものとなることを期待しています。

北海道、東北地方のみならず、日本全国各地に豊かな自然や温泉、地域の食材を生かした和食、そして温かな人々との触れあいが皆様をお待ちしております。

昨年、日本を訪れる外国人は2千万人を超えました。日本は今、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、国を挙げて海外からのお客様を歓迎する体制を整えるとともに、休み方改革を実施し、日本人が家族で休暇を楽しめる環境を整備しています。

日本とオーストラリアは、時差がほとんどないのにも関わらず、季節が真逆であり、双方にとって非常に魅力あふれる観光地であります。

オーストラリアは、海岸リゾートを始めとしたダイナミックな自然や先住民文化に触れることができ、旅する先々で様々な食とワインを楽しむことができます。こうしたオーストラリアは日本人を魅了してやみません。

双方向の交流を拡大するためには、政府の取組だけでなく、ここにいらっしゃる皆様のお力添えが必要であります。皆様には、まだ知られていない双方の魅力への御理解、発信に対する更なる御協力をお願いしたいと思います。ありがとうございました。